

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会(第4回) 要点記録

開催日時	平成20年9月29日(月)午後6時~午後7時15分	
会場	光が丘第一小学校 会議室	
出席者	委員	細谷勝、齋藤栄子、野村隆久、佐藤洋、岡本由佳、庄司幸、菅野幸子、谷口深雪、鶴岡まみ、長瀬あつみ、三木佳子、川澄吉広、石井秀夫、本橋和三、沢辺寅造、三澤ちづ子、関子祐子、松本智子(敬称略)
	その他	学校教育部長
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	2人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> 1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認 2 統合準備会のこれまでの協議状況について(報告) 3 統合後の学校跡施設活用について(報告) 4 学校指定用品の公費負担について 5 統合新校の校名の選定について 6 その他 	

1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認

事務局

統合準備会(第3回)の要点記録(案)を配付した。修正・意見等があれば10月6日(月)までに連絡をいただきたい。その後、発言者を無記名にして、新しい学校づくり担当課のホームページで公開する。

委員

前回の統合準備会で、統合新校における大規模改修工事についての説明会の開催を求めたが、開催できないということであった。その代わりに、事務局から保護者に説明文を配付することになっていたはずだが、今日まで出されていないため、抗議し、謝罪を求めたい。出されていない理由は何か。

- 抗議文提出 -

事務局

前回の統合準備会で、保護者への周知方法としては、説明会だけではなく、文書で知らせる方法もあるので、説明した内容を文書で出すと回答した。事務局としては、「統合準備会だよ

り」を用いて、概要を説明し、要点記録で会議の詳細を知らせていきたいと考えている。また、工事の内容がはっきりした段階で説明会を開催する予定である。

委員

説明会を開催しない代わりに文書を出すということであれば、設計に入る前に、設計に入ることを保護者に納得してもらうための文書を出すべきである。

事務局

改修工事については、統合準備会で協議してもらったものと認識している。

学校教育部長

説明会を開催してほしいという気持ちもわかるが、開校に向けての協議については、統合準備会の仕組みの中で議論してもらうことが基本である。また、統合準備会だよりや会議の要点記録による周知が基本と考えている。委員と事務局との考え方に行き違いがあったことについては、事務局として重く受けとめる。

委員

会議の要点記録は、全保護者に配付していないはずだ。

事務局

会議の要点記録は、ホームページで公開している。また、学校に閲覧用を用意している。この統合準備会で、何らかの文書を配付してほしいという結論になれば、配付することも考えた

委員

会議の要点記録と前回の統合準備会の資料「大規模改修工事の要望一覧」を、全保護者へ配付してほしい。

事務局

工事の設計前のため、未整理の部分の多くが保留となっており、要望一覧を配付しても十分な説明にならない。

委員

保留の部分については、いつ説明してくれるのか。

学校教育部長

設計ができあがった段階で、きちんとお知らせする。

委員

配付する理由を付けて、会議の要点記録を全保護者に配付してほしい。

会長

統合準備会だよりに、主な大規模改修工事の要望と区のお考え方が紹介されている。会議の要点記録を全保護者に配付する必要があるかどうか、統合準備会だよりの配付で足りるかどうか、委員の方々にこれからはかりたいと思う。統合準備会だよりの配付で足りると思う方は挙手をお願いしたい。

- 賛成多数 -

会長

統合準備会だよりの配付で足りるという意見が多数であったが、事務局は、抗議文の趣旨についてはきちんと受けとめ、今後の対応をよろしく願います。

2 統合準備会のこれまでの協議状況について（報告）

事務局

8月22日（金）開催の教育委員会、28日（木）開催の区議会（文教委員会）において、各統合準備会のこれまでの協議状況についての報告を行った。その中で、第3回統合準備会で確認された、閉校に伴う歴史の保存方法と統合新校における大規模改修工事の概要についての報告も行った。

- 質疑なし -

3 統合後の学校跡施設活用について（報告）

事務局

区では、光が丘地区の小学校の統合・再編に伴う4つの小学校の跡施設活用について、検討を進めている。平成20年7月、「学校跡施設活用に関する基本方針」を定め、学校跡施設活用の基本的な考え方を示した。今月中には、学識経験者、地元関係者、公募区民等により構成する「学校跡施設活用検討会議」を設置する予定である。今後、学校跡施設に導入する機能や整備する施設などの検討を進めていく。

委員

検討会議の傍聴は可能か。会場はどこか。

事務局

傍聴可能である。9月30日に第1回を開催すると聞いているが、会場はわからないので、ホ

ホームページで確認してほしい。

4 学校指定用品の公費負担について

事務局

今後、統合新校では、新たに学校指定用品（校帽、体育着、水泳帽子など）を指定することになる。学校指定用品については、統合時に買い替えずに、旧学校のものをそのまま使用することもできるが、通学の安全面や統合に伴う児童の心理面への配慮から、教職員や統合準備会の協議で買い替えたほうが望ましいと判断したものは、その費用を区が負担する予定である。そのため、統合対象校の教職員で構成する教職員連絡会で統合新校の学校指定用品を検討し、その後、統合準備会で協議することとしたい。

（他区の公費負担の状況を説明〔平成20年4月開校〕）

- (1)中野区立桃花小学校・・・校帽、体育着（上・下）水泳帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。
- (2)杉並区立天沼小学校・・・上履き、シンボルマーク入りのバンダナ（開校記念品として）を統合新校の1～6年生に現物支給。
- (3)墨田区立立花吾嬬の森小学校・・・校帽、体育着（上・下）水着、水泳帽子、紅白帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。

会長

現在の両校の学校指定用品を教えてください。

委員

光が丘第一小学校の学校指定用品は、校帽、体育着、紅白帽子、水着、水泳帽子である。転入生については、校帽以外は旧学校のものを使用しても構わないことになっている。

委員

光が丘第二小学校の学校指定用品は、校帽、体育着、紅白帽子、水着、水泳帽子、上履きである。転入生については、校帽以外は旧学校のものを使用しても構わないことになっており、新調する時に、指定用品を購入してもらっている。

会長

両校とも校帽は独自のものだが、それ以外の用品にあまり違いがないようだ。

副会長

今後、両校の副校長、生活指導主任および体育主任で話し合いを行い、統合新校の学校指定用品について話し合っていく予定である。

委員

光が丘第二小学校の上履きは緑色で指定されているはずである。

委員

指定されている。

会長

統合時には、校帽は統一するが、それ以外のものについては、指定しないほうが、安い値段で購入できるのではないか。

委員

統合新校では、校帽以外はなるべく指定を緩やかにしてほしい。

会長

統合時に買い替えが必要となる学校指定用品については、まず教職員で話し合った後、統合準備会で協議することとしたいがよいか。

- 異議なし -

5 統合新校の校名の選定について

(統合新校の校名の選定方法について、事務局から説明)

【概要】

・他区の事例を説明。選定方法は、以下の4種類に分類できる。

- (1)統合対象校の児童、保護者および地域住民から校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (2)地域を限定しないで全区的に校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (3)統合準備会の各委員が選出母体の校名案をまとめ、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。
- (4)統合準備会の各委員が校名案を出し、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。

事務局

統合新校の校名決定までのスケジュールについては、平成21年4月から5月にかけて教育委員会で校名を協議し、最終的には、区議会第二回定例会での条例改正が必要になる。そのため、今年度中に各統合準備会で校名候補を決定してもらいたい。そこで1つ提案がある。今回の統合対象校は8校とも光が丘地区に位置しているが、4つの統合準備会ごとに統合新校の校名候補を検討した場合、関連性のない名称や同じ名称になる可能性がある。また、複数の委員

から「校名については、調和や統一性を図ってほしい。」という意見も出ている。そのため、統合準備会ごとに、校名候補の選定作業に入る前に、校名候補を決めるにあたっての一定のルールを検討するため、統合準備会連絡会を設置したい。統合準備会連絡会で、校名の候補を決める一定のルールを定めた後、11月に開催予定の統合準備会から、校名についての具体的な検討に入りたい。

【統合準備会連絡会の概要について】

(1)設置目的

統合新校の開校に向けた課題のうち、関連性や統一性に配慮すべき事項について、各統合準備会の代表者により調整を図る。

(2)構成員

統合準備会の会長または副会長(4名)、統合準備会の委員代表(3名ずつ 計12名)、学校教育部長、新しい学校づくり担当課長の計18名

(3)任期

統合準備会委員の任期と同じ

(4)公開

傍聴は可とし、議事録はホームページで公開する。

会長

統合準備会連絡会を設置することについてはよろしいか。

- 異議なし -

会長

この統合準備会から、会長・副会長を除いて委員代表を3名選びたいが、両校の保護者から1名ずつ、その他から1名がいいのではないか。立候補または推薦してもらいたい。

(話し合いの結果、岡本委員、鶴岡委員、石井委員が選出される。)

会長

統合準備会連絡会に出席する委員については、岡本委員、鶴岡委員、石井委員としたいが、よろしいか。なお、第1回は私が出席するが、今後、出席できない場合は、副会長に出席していただく。

- 異議なし -

事務局

第1回統合準備会連絡会については、10月15日(水)午後7時から、光が丘区民ホールの本会議室で行う。後日、開催通知を送付するので、出席をお願いする。統合準備会連絡会につい

では、各統合準備会の了解のもとに、統合準備会全体で協議が必要となる事項について調整を図っていく場である。そのため、代理出席は可とし、その選出方法についても、各統合準備会の判断に任せたい。

委員

統合新校の校名を考える際は、児童にその機会を与えてほしい。また、児童には、統合そのものがあまり周知されていないようだ。きちんと説明してほしい。

会長

児童には周知を行っている。児童にとって、統合はだいぶ先のことと感じているのかもしれない。今後、両校で児童の交流活動もあるので、それらを通じて理解していくと思う。

副会長

交流活動として、10月16日(木)にドッジボール大会を予定している。交流活動以外にも、全校朝会等で、校長から児童に話していくこともできると思う。

6 その他

委員

小学校で統合を経験した児童が、また中学校で統合を経験することもあるのか。

事務局

負担軽減の観点から、小学校で統合を経験した児童が、また中学校で統合を経験することがないように配慮する。

会長

次回の統合準備会の日程を決めたい。次回は11月4日(火)午後6時から、光が丘第二小学校で開催したいと思うがよいか。

- 異議なし -

会長

本日は、これをもって終了する。